

高崎女子高等学校 学校評価一覧表 ① (令和4年度版)

(様式1)

羅 針 盤			方 策	第1回点検・評価			第2回点検・評価		
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート等	改善策	自己評価	外部アンケート等	改善策
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育プログラム等により、高女に魅力を感じていますか。	・高女が好きだと感じている生徒の割合は、80%以上である。	・学校評価アンケートを実施し、実態を把握する。						
	2 科学的探究活動やグローバル人材育成活動に取り組んでいますか。	・学校で実施する各種研修やプログラムに満足している生徒の割合が80%以上である。	・各研修・プログラム終了後のアンケートや学校評価アンケートを活用する。						
	3 外部機関との連携による教育活動の活性化を行っていますか。	・各種講演会や、大学や研究機関、企業を訪問する学習活動の取り組みに満足している生徒が80%以上である。	・ポータルフォリオ等を用いて、探究活動の自己評価を参考にする。						
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	4 主体的・対話的な深い学びになる「探究的な学習の時間」(課題研究)を行っていますか。	・協働して、または独自のテーマを設定して探究活動を進めていると自己評価している生徒が80%以上である。	・「総合的な探究の時間」の自己評価の数値等を利用する。						
	5 生徒は主体的・対話的な深い学びのもと、確かな学力を身に付けていますか。	・授業に満足している生徒が、80%以上である。	・学校評価アンケートを実施し、生徒自らが自己の進路実現のため必要とする学習に取り組んでいるかを調査する。						
	6 学習内容の定着を図るため、自己が必要とする内容・分量で家庭学習に取り組んでいますか。	・家庭学習について、自らが必要とする内容・分量で家庭学習にしていると感じている生徒が80%以上である。	・学校評価アンケート及び学習時間調査により、生徒の家庭学習の状況を把握する。						
	7 生徒に年間学習計画や考查範囲等を的確に示して、学習意欲を喚起していますか。	・シラバスによって授業進度を理解し、学年通信や教科担当が発信する文書などで、試験範囲や学習のポイントを確認している生徒が80%以上である。	・学校評価アンケートにより、シラバスや学年通信の利用状況を調査する。						
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	8 組織的・継続的な指導を行っていますか。	・3日連続で欠席した生徒に適切な対応を行い、関係者で情報を共有する。	・欠席連絡票や保健日誌を活用する。						
	9 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	・いじめ件数0をめざす。いじめに関しては、早期発見に努め、年3回以上のアンケートを実施する。	・いじめは積極的に認知するとともに、校務委員会や学年会議で情報共有を行うほか、SCとのコンサルテーションを実施する。						
	10 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	・1日の全校生徒数における遅刻者の割合が、2%未満である。	・教務日誌において遅刻者数を調べ、職員会議等で職員全員による状況の把握に努める。						
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	11 計画的な指導を行っていますか。	・生徒に本校のキャリア教育の「権樹プラン」を提示し、そのプランを活用している生徒が80%以上である。	・学校評価アンケートを活用し、その実態を調べる。						
	12 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	・自己分析を行うとともに、自分の適性と進路を関連づけて能動的に取り組む生徒が80%以上である。	・進路希望調査や2者面談を実施して状況確認に努めるほか、学校評価アンケートで状況を調査する。						
	13 適切な進路情報を提供していますか。	・生徒の将来の希望について理解している保護者が80%以上である。	・生徒、保護者の状況を学校評価アンケートを用いて把握する。						
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	14 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	・録画した動画やオンライン配信等の手段も含め、複数回の授業公開を実施する。 ・webページをこまめに更新し、学校の最新情報を提供する。	・「学校の新しい生活様式」等を参考に、安全な学校公開などの企画の開催をPTAと連携して検討する。 ・学校行事や探究活動、部活動の各種大会結果等を、速やかにwebページに公開する。						
	15 中学校や地域との情報交換・連携を進めていますか。	・「学校評議員会」、「学校関係者評価委員会」を年2回実施する。また地元小・中学校との連携を深める。	・中学校の学習支援ボランティアや、小学校のイベントボランティアに参加しやすい環境を整える。						
VI 教育のデジタル化に努めていますか。	16 ICTを活用した指導を行っていますか。	・全ての教師が、ICTを活用した授業を実施する。	・授業アンケートを実施して状況を把握する。						
	17 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	・各種会議においてクロームブックを活用し、ペーパーレス化を進める。	・教員を対象とした学校評価アンケートで状況を確認する。						